

# 小論文テーマ一覧

## 国公立大学／一般入試／工学系統

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
弘前大・農学生命科 分子生命科(後)	和	文, 統	環	二酸化炭素量を増やさないバイオマス資源と人工光合成を説明する文と図より, その活用について考えを書く。(800字)
秋田大・国際資源 国際資源(資源開発環境)(後)	和	文	環	廃棄社会から循環型社会に転換しどう具体化するかが問題だという文より, 地域レベルの取り組みなどを書く。(470字)
山形大・工 機械システム工(後) 高分子・有機材料工(後) 建築・デザイン(後) 化学・バイオ工(応用化学・化学工学)(後) 化学・バイオ工(バイオ化学工学)(後) 情報・エレクトロニクス(情報・知能)(後) 情報・エレクトロニクス(電気・電子通信)(後)	和	文	社, 自己	ある会社の生産現場での時間の可視化問題を述べた文より, 製造現場で働くための大学での学びなどを書く。(450字)
筑波大・理工学群 社会工学類(後)	和	文, 統	社	高齢ドライバーによる事故のリスクなどを説明する3つの文と3つの図より, 交通事故の状況などを述べる。(790字)
	和	統	経, 環, 教科	EUの電力需要や電源種別の構成などを示す6つの図表より, 再エネ比率が過去最高である要因などを書く。(750字)
前橋工大・工 建築(後) 生物工(後)	和	課	社	身体的障がいをもつ想定し, 当事者や周囲の人のために建築物や設備で配慮すべきことについて考えを書く。(800字)
	和	文	人	教養を身に付けるには本を読むことが大事だという文より, 自身の読んだ本からの学びなどを説明する。(800字)
埼玉大・工 応用化(前) 機械工学・システムデザイン(前) 電気電子物理工(前) 情報工(前) 環境社会デザイン(前)	和	文	科, 環	科学者の研究との向き合い方やそのあるべき姿を論じた文より, データのねつ造などについて考えを述べる。(400字)
	和	課	科, 環	よく知る科学技術を1つ挙げ, その技術がより環境にやさしく持続可能なものになるためにすべきことを書く。(400字)
東京海洋大・海洋資源環境 海洋資源エネルギー(後)	和	文	科, 環	海外の海に発生する藻の原因を説明する2つの記事より, 大量発生しないための対策や有効利用などを述べる。(840字)
	和	統	科, 環, 教科	気候変動が陸上の生物に与える影響を示す図より, 海でも同様の影響を明らかにするための調査などを述べる。(500字)
山梨大・生命環境 生命工(前)	和	文	社, 環	里地里山の自然環境の豊かさを評価する指標の効果を紹介する記事を読み, 指標の問題点と改善策などを書く。(380字)
	和	統	環	甲府と東京における100年間の気温の推移などを示す図表より, グラフを作成し気温の推移の特徴を述べる。(200字)
名古屋工業大・工 創造工学教育(材料・エネルギー)(前) 創造工学教育(情報・社会)(前) 創造工学教育(材料・エネルギー)(後) 創造工学教育(情報・社会)(後)	和	課	国, 社, 科	世界が抱えている課題・働き方改革・住宅のデザインという3つの課題から1つを選び, 意見を述べる。(500字)
	和	課	社, 科, 環, 医他	木質系材料の使用用途・機械に取って代わられる職業など3つの課題から1つを選択し, 考えを述べる。(500字)
名古屋市立大・芸術工 建築都市デザイン(後/小論文)	和	文, 統	社, 科	ウェブ地図は紙地図の代わりにはなっていないと述べた文と7つの図表より, その理由の推論などを行う。(500字)
大阪府立大・生命環境科学域 応用生命科学類(後)	和	文	科	遺伝子変化した蚊を用いて害虫を駆除する計画を説明する文を読み, この賛否を生命科学的観点から論じる。(800字)
山口大・工 応用化(後) 機械工(後) 社会建設工(後) 知能情報工(後) 電気電子工(後) 感性デザイン工(後) 循環環境工(後)	和	文, 統	文, 経	日本の産業と社会構造を述べた文と図表より, 日本でインフラの維持管理や更新が深刻化することなどを書く。(70字)
香川大・創造工 創造工(後)	和	文	経, 社	デザイン思考による製品開発・カラー専用スプーンを紹介する2つの文より, 開発に必要なことなどを述べる。(370字)
	和	文	社	老朽化する橋が悪くなる前に維持管理する長寿命化には住民の参加も必要だという文より, 要約などを行う。(420字)
愛媛大・工 工(社会デザイン)(後/文理型)	和	文	社	技能向上や適切な機器の使用など仕事の生産性を上げる要因を述べた文より, 社会に及ぼす影響などを書く。(400字)
	和	統	社	公共事業関係費や我が国の人口の推移などを示す図表より, 今後社会資本を整備するうえでの課題などを書く。(700字)
熊本大・工 土木建築(後)	和	課	生	三角柱からなるユニットを組み合わせて本棚をつくる時, 条件に従ってデザインをスケッチし意図を述べる。(200字)
	和	文	社	熊本豪雨を例にダムに頼らない流域治水が注目されているという文より, 復旧・復興するための方策を書く。(600字)
鹿児島大・工 建築(後) 先進工(機械工学プログラム)(後) 先進工(電気電子工学プログラム)(後) 先進工(海洋土木工学プログラム)(後) 先進工(化学工学プログラム)(後) 先進工(化学生命工学プログラム)(後) 先進工(情報・生体工学プログラム)(後)	和	文	環, 教科	エネルギー発電に「絶対安全」はないという文より, 自然・化石・核エネルギーの長所と短所などを述べる。(455字)
	和	文, 統	環, 教科	温室効果ガス排出量の推移を示す文と図より, CO <sub>2</sub> 排出量低減の製品を普及させるための改善策などを書く。(180字)